

**製品名: FLT1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80772**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	100kDa

**抗原情報**

遺伝子名	FLT1
別名	FLT; VEGFR1
遺伝子 ID	2321.0
SwissProt ID	P17948
免疫原	HEK293 細胞で発現した hIgGfc タグと融合したヒト FLT1 の精製された組み換え細胞外断片。

**背景**

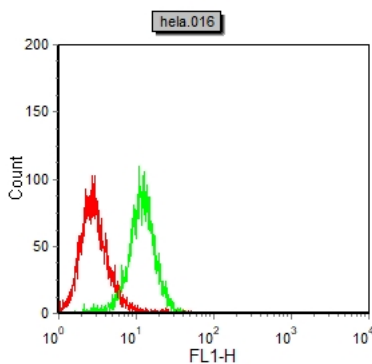
Fms 関連チロシンキナーゼ 1（血管内皮増殖因子 / 血管透過性因子受容体）は、FLT1 または VEGFR-1 としても知られています。血管内皮増殖因子受容体（VEGFR）ファミリーのメンバーです。VEGFR ファミリーのメンバーは、7つの免疫グロブリン（Ig）様ドメ

イン、膜貫通セグメント、および細胞質ドメイン内のチロシンキナーゼ (TK) ドメインを含む細胞外リガンド結合領域を含む受容体チロシンキナーゼ (RTK) です。このタンパク質は、VEGFR-A、VEGFR-B、および胎盤増殖因子に結合し、血管新生および脈管形成において重要な役割を果たします。この受容体は、血管内皮細胞、胎盤栄養膜細胞、および末梢血単球で発現しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションがみついています。アイソフォームには、全長の膜貫通型受容体アイソフォームと、短縮された可溶性アイソフォームが含まれます。可溶性アイソフォームは、子癩前症の発症と関連しています。

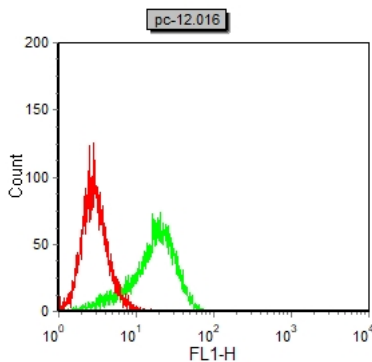
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

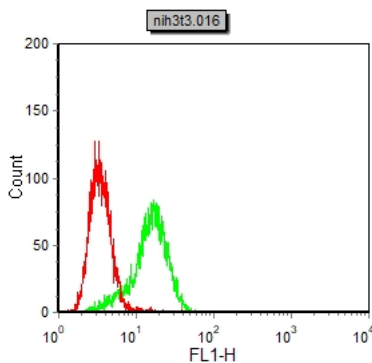
## 画像データ



FLT1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



FLT1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した PC12 細胞のフローサイトメトリー分析。



FLT1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した NIH3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。

